

研修ニュース

〒518-0814 三重県伊賀市上友生 785 番地

TEL&FAX : 0595 (21) 8839

E-Mail : iga-ken@iga.ed.jp

研修講座 教員 ICT 活用指導力向上講習会

「『情報モラル』について考えましょう！」

【講師】 三重県教育委員会事務局 研修推進課テーマ研修班 林 敬泰 先生
伊川 昌弘 先生

9月2日（金）、三重県教育委員会事務局 研修推進課テーマ研修班 指導主事の林 敬泰先生と伊川 昌弘先生をお迎えし、研修講座「教員 ICT 活用指導力向上講習会」を実施しました。

初めに、伊賀市教育委員会百地指導主事より、伊賀市の小中学校の授業実践から、「伊賀モデル」というタブレットPCを活用した授業の説明や紹介があり、今年度の活用計画「より効果的な活用方法を追求」「タブレット PC 導入を契機とした授業改革」「持ち帰りを積極的に進めることで学校と家庭の学習を切れ目なくつなぐ」を各校で工夫しながら実践していくことで、子どもたちの学びをさらに深め広げていきたいという話がありました。

その後、林先生からご講義いただきました。「情報モラル」は日常のモラルと情報技術の特性（インターネットの特性、心身への影響など）についての理解であり、児童生徒が主体的に判断し、行動できる力と態度を養っていく必要があるといった話から、改めて情報モラル教育の大切さについて確認しました。



講義の後半には、府中小学校の渡邊先生と霊峰中学校の小塩先生からロイロノートを活用した授業実践の紹介があり、中学校区ごとにグループになって日頃の授業実践について交流を行いました。ロイロノートの共有機能やシンキングツールの活用についてなど授業での効果的な活用について意見交換を行うことができました。伊川先生からは、グーグルクラスルームの思考ツールの活用について紹介していただきました。本講座で学んだことや交流したことを各校・園で還流し

ていただくとともに、2学期からの実践に活かしていただきたいと思います。

アンケートより【一部抜粋】

- 各校の校種・教科の違いのある先生方の ICT 活用報告を聞いて、自校が実践できていることもできていないことも再確認できて良かったです。今日聞いた話を持って帰って、自校の指導力向上に役立てるとともに自分も頑張らないといけないなと感じました。(中)
- 児童生徒一人ひとりの考えを全て取り上げることは、これまでの授業では時間の都合上難しいこともあったが、ロイロノートやクラスルームの活用をすることで、一人ひとりの考えを大切にすることができると感じました。(小)
- ICTに関して、億劫になることが多くありましたが、まずは「慣れる」「触れる機会を多く持つ」「やってみる」ことが大切であることを改めて感じました。効果的な活用方法を模索しつつ、積極的に活用していきたいと感じました。(小)

